

JICA AFICATの現状

進捗報告・有識者会合で共有

JICAは6月13日、オンラインでJiPFA（アフリカ農業分科会、日・アフリカ農業イノベーション・アフリカ農業イノベーションセンター（AFI-CAT））進捗報告・有識者会合を開催した。

会合では、JICA経済開発部の鈴木文彦氏がAFICAT及びJICA農業機械化支援の進捗

を報告。また、かいはつ

マネジメントコンサルティングの池ヶ谷二美子氏がAFICATの支援内容を説明した。具体的な支援内容、現地展示会への

の出席や常設のAFICAT展示室、（タンザニア・キリマンジャロ農業研修センター内（2023年9月オープン・17社

展示）、ケニア・ジョモケニヤッタ農工大学内（2024年5月オープン・14社展示）など。更にケニア、ナイジェリア、タンザニアの各国で活動するJICAアドバイザーが各国の状況を報告した。

その後、日本農業機械工業会の田村参与、日本農業機械化協会の藤盛隆志専務理事ら有識者がコメントした。